

真のハイブリッド IT 従量課金制モデルへの移行

HPE フレキシブルキャパシティ with Microsoft Azure

パブリッククラウドとオンプレミス IT のメリットを両立

特長

- ITキャパシティの使用量に基づく課金¹
- オーバープロビジョニングの排除によりコストを削減
- 先行資本投資は不要
- 数ヶ月ではなく数分でキャパシティを追加
- スケールアップ/スケールダウン
- 既存のマルチベンダー環境も対応
- キャパシティ拡張
- 運用、管理、開発ソフトウェアの提供
- HPE データセンターケアで IT 環境全体を包括的にサポート
- 計画外のダウンタイムの削減
- スタッフの負担を軽減し、イノベーション促進



IT 組織が IT サービスブローカーになるには

- 組織の使用する IT サービスを管理して、保護する必要があります。
- オンプレミスおよびクラウドで使用する IT サービスについて、コスト効率を最大限に高める必要があります。
- 必要なキャパシティを十分に用意することで、俊敏性を高めます。
これにより、新たなビジネスチャンスをすぐに活用し、急なビジネス要求にも対応できるようになります。

Microsoft Azure を使用するハイブリッドフレキシブルキャパシティ

HPE フレキシブルキャパシティはオンプレ型従量課金サービス²です。従来の長い調達プロセスを経ることなくキャパシティを即座にスケールアップし、拡張のニーズを満たせます。資本を拘束せずに、必要なキャパシティを常に確保できます。

フレキシブルキャパシティは、HPE とのサービス契約に基づいて、最適なサイズおよびタイプのインフラストラクチャリソースを迅速に提供します。支払いが発生するのは、ユーザーのニーズや市場環境の変化に応じて実際に使用したキャパシティだけです²。オンプレミス IT のメリットを確保したまま、パブリッククラウドのメリットを享受できます。

¹ ハードウェア / ソフトウェアの最小コミットメントを超えた部分

² 基本使用量が設定されています。

お客様のメリット：

時間のかかる調達プロセスを排除し、新たなビジネスチャンスに対応できる環境へと迅速に移行できます。HPEは、オンデマンドですぐに活用できる、包括的な構成済み環境を提供します。この環境を使用すれば、コンプライアンスに準拠した信頼性の高いITサービスを提供できるようになり、コストの削減とリスクの共有を実現できます。

次のようなメリットがあります。

- 長い調達サイクルがなくなります。事前にプロビジョニングされるバッファから即座にキャパシティを追加して、需要の急増に対応できます。
- アンダープロビジョニングから生じるビジネスリスクを低減できます。フレキシブルキャパシティは、不足する前にバッファを補充します。
- セキュリティ、プライバシー、レイテンシ、コンプライアンス、および制御上の理由により、重要なワークロードをオンプレミスに保持し、必要に応じてパブリッククラウドを使用します。
- ハイブリッドIT: キャパシティを拡張することで、特定のMicrosoft Azureサービスを組み込み、ハイブリッドITを実現できます。HPEは、単一の契約、単一の月次請求書、単一の使用量ポータル、単一のエンタープライズグレードのサポート体験を提供する、一元的な対応窓口です。

Microsoft Azure サービスを HPE フレキシブルキャパシティサービスに追加すると、次のようなメリットを得られます。

- 従量制³のハイブリッドIT - ITリソースの使用コストは、オンプレミスとMicrosoft Azure の実際の使用量を測定して算出されます。
- 単一の契約でオンプレミスサーバー、ストレージ、ネットワーク、オペレーティングソフトウェア、特定のMicrosoft Azure クラウドサービス⁴を利用できます。
- 単一の月次請求書にオンプレミス環境とMicrosoft Azure のリソース使用量をまとめられます。
- 単一の使用量ポータルが用意されており、使用したサービスや消費したキャパシティのレポートを確認できるため、使用量を把握して将来に向けた計画を策定できます。
- HPE データセンターケアハイブリッドサポートにより、エンタープライズグレードの一元的サポートを利用できます。HPE データセンターケアはフレキシブルキャパシティの基盤であり、IT環境のサポートとガイダンスを提供します。HPEはこのサポートを拡張してMicrosoft Azureを組み込み、パートナーとして一元的に責任を持って対応します。

通常のIT消費モデルとの違い：

リース契約とは異なり、フレキシブルキャパシティは実際に測定された使用量に基づく変動課金型のサービスです。フレキシブルキャパシティは複数年契約にできます。またテクノロジーを柔軟に更新でき、支払いは使用量に応じて増減する月額制です。簡単な注文変更プロセスでいつでも契約追加が可能であり、使用量のリスクを共有できます。

フレキシブルキャパシティは他のユーティリティサービスとは異なる、まったく新しいIT消費モデルです。ワークロードに俊敏性をもたすために必要なすべてのコンポーネントを追加できます。これには、ヒューレット・パカード エンタープライズのサーバー、ストレージ、ネットワーク、ソフトウェア、コンバインドシステムだけでなく、他社製の機器も含まれます。フレキシブルキャパシティは、特定のベンダーのソリューションに縛られません。

Microsoft Azure を使用するハイブリッドフレキシブルキャパシティ

Microsoft Azure を使用するハイブリッドフレキシブルキャパシティでは、フレキシブルキャパシティのユーザーが特定のMicrosoft Azure クラウドサービスにアクセスできるようになります。単一の契約と単一の請求書で利用できる、信頼できるパートナーが一元的にサポートします。

オフプレミスのAzureパブリッククラウドの使用量とオンプレミスのフレキシブルキャパシティの使用量を一元的に把握して、サービスの使用を管理できます。

HPEはMicrosoft Azureへのアクセスと可視性を提供し、お客様はクラウドサービスの専門知識を提供します。現在のソリューションは、クラウドサービスのプロビジョニングや運用に精通している、お客様の企業内のユーザーを対象としています。

詳細情報

hpe.com/services/flexiblecapacity

³ ハードウェア / ソフトウェア

⁴ サポート対象 cloud service のみとなります。

メールニュース配信登録